

### ●車体のねらい(3)

#### 車体パッケージング概要 -2

。ゴールドウイングならではのF6エンジンによる低重心化に加え、車両重量軽減、マス集中、ハンドルポジションや足元の空間確保を図ることで、取り回し時の安心感を大幅に向上させました。

。ツアラーとしての快適性を確保した上で、風を感じながらライディングを楽しめるウインドプロテクション性能や、より積極的なライディングを可能とするホールド性と、動きの自由度を両立したシート形状など、よりモーターサイクルらしさを追求しています。

。ダブルウィッシュボーンフロントサスペンションの採用により、従来のテレスコピック式フロントサスペンション転舵に必要とされたハンドル軸回りのスペースを削減。同時に、サイドラジエーター方式を継承しながら、より高性能なラジエーターの採用とともにエアマネジメントを見直し、ラジエーターの小型化を図りました。これらによりフロントカウルの幅を抑制し、コンパクトなスタイリングに寄与しています。

#### ■車体レイアウトイメージ図

